

月刊みどりんぐ 2月号

【ハミングベル緑橋】大阪市東成区中本 1-11-1 ☎06-6971-8838 発行責任者：センター長 石井卓也

鬼は外！ 福は内！ 節分



2月3日の節分の日です。ハミングベル緑橋では節分行事の豆撒きを行いました。

節分は「季節を分ける」という意味があり、昔から特に春への変わり目を節分と呼んでいるそうです。

午後からは各フロアで豆まきが行われました。今年は各フロアから職員が鬼に変装して、全フロアを回りました。鬼が突然現れるとご利用者の皆様びっくりされていました。鬼はく外っ！福はく内っ！」と大きな声で仰られながら、豆をまきました。その迫力にも鬼も瞬間に降参し、鬼退治することができました。鬼退治の後は笑顔で記念撮影です。「豆まきなんて懐かしいなあ」「こんな事すると、節分の季節を感じれるからよかったわ」と皆様楽しまれた様子でした。

笑顔で鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあります。今年も一年、皆様が福に包まれ幸せな一年となりますように。

今年の恵方は「南南東」でしたね。厨房の職員手作りの巻寿司等のご馳走をみんなで美味しく頂きました！



3月のみどりんぐカフェは

次回 3月4日 開催します

緑橋 1Fフロア

ご来場お待ちしております♪



認知症対応型デイサービスセンター 「こここ」

良い1年になりますように

今年も毎年恒例の初詣と書初めを行ないました。

ここにこは新年の4日から始まりましたが各利用者様の最初の利用日に初詣へ行つて頂きました。八王子神社や、十日戎には八坂神社を訪れました。

極寒の中ではありませんでしたが、皆様手を合わせ、熱心に拝んでおられました。「久しぶりに来れた、嬉しいわあ」と目に涙を浮かべる利用者様もいらつしやいました。



何をお願いしているのかな…？

また書初めを行い、皆様思いの文字を書いて下さいました。

「健康」「ここにこの春」「あっぱれにこここ」や、家族様の名前を書く方もいらつしやいました。「何年ぶりやろ。うまく書けるかな」と不安そうにしていた利用者様も書き始めると、スラスラと筆を運び立派な作品が完成しました。

皆様の書は、フロアの壁に飾っています。



小規模多機能ホーム 「楽々」らら

新年会

楽々での新年会を1月30日に開催しました。

午前中は今年の抱負を皆様に書いて頂きました。直ぐに書かれる方もいれば「うーん」と悩みながら一生懸命書いて下さりました。抱負を書いた用紙にそれぞれお写真とお好きな様に飾りつけて完成です。

午後はまずは獅子舞の登場から始まりました。迫力のある獅子舞にびっくりされながらも皆様獅子舞に見入っておられました。



皆で今年の抱負を持って☆

その後は3チームに分かれてチーム対抗の双六です。各マスには指示が書いてありみんな協力して全チームゴールすることが出来ました！そして今年初の運試しとして職員手作りハミングベル神社のおみくじを引いたり、職員からの福袋をお渡ししました。

最後に皆様の今年の抱負の発表です。一人ずつご紹介させて頂き、「人に優しく生きる」「家族仲良く、世界のひとと仲良く」など皆様の思いが伝わりました。そして皆でご自分の抱負を持って記念撮影です。今年もハミングで楽しく過ごしましょうね。



エイエイオー!!

グループホーム「音々」ねね

お楽しみ会

1月27日に2階・3階合同で、お楽しみ会がありました！お楽しみ会では、皆様順番にくじ引きしてもらいました。そこで出た数字と同じ番号がふられた袋をプレゼント！袋の中の商品は、開けてみてからの「何が当たるかな」ということソワソワしていました。



どれにしようかな

皆様、「いい物が当たりますように」とくじ引きの、どの紐を引っ張ろうかと悩まれます。「これだ！」と勢い良く紐を引っ張られ、それぞれ景品を手に入れました。「ええの当たったわ」「これ何？」と興味津々。「何が当たったの？」と隣の方に、お互い見せ合っておられました。中には、「これ、今度孫にあげます」と嬉しそうにされる方も！居室に戻られてからも、当たったぬいぐるみを、ずっと抱きしめている方もいました。



良い物あたりました！



職員紹介



小規模多機能 4階介護職
山下 博之

趣味・・・旅行、釣り、ゴルフ、ドライブ
飲み会、カラオケ



行きたい場所・・・ロサンゼルス、糸魚川、京都三千院

好きな食べ物・・・鯨の刺身、水ナスの漬物

好きな音楽・・・演歌、フォークソング



皆様に一言

まだまだ不慣れなことが多く、ご迷惑お掛けしますが、よろしく願います。

ハミングベル緑橋の介護サービス

- ・グループホーム「音々（ねね）」
- ・小規模多機能ホーム「楽々（らら）」
- ・認知症対応型通所介護 ハミングベルにこここ
Tel: 06-6971-8838
- ・居宅介護支援事業所（ケアプランセンター）
Tel: 06-6971-8881
- ・訪問介護（ヘルパーステーション）
Tel: 06-6971-9001

～職員募集中～

・グループホーム

介護職員大募集！

まずはお気軽にお問い合わせ下さい

クラブ活動



「生け花クラブ」
毎月第二水曜日に、季節のお花に癒されながら、皆さん楽しい時間を過ごされています。おしゃべりにも花を咲かせています♪
一月のお花は、額アジサイ・桃金魚草、黄小葉、ユーカリでした。



「俳句クラブ」



毎月第3火曜日に行っています。四季の情景を自分の五・七・五でまとめ上げる、頭の体操そのものです。出来た俳句は画用紙にストック。一句一句丁寧に解説、アドバイスも頂いています。上手く作れなくても大丈夫ですよ。



「編み物クラブ」

週に1回、自分の編みたい作品にチャレンジされています。鎖編みからストール等の作品まで、お部屋に飾られたり、年に一度のアート展の作品展示をしたりしています。



管理栄養士の小話

2月『世界のバレンタイン事情あれこれ』



バレンタインは訳すと「聖バレンタインの日」、つまりバレンタインとは人の名前なのです。どんな人なのかと言うと、3世紀のローマでは結婚のせいで出兵しない若者を防ぐ為に結婚を禁止する政令が出されていました。そこで哀れに思ったキリスト教師祭であるバレンタインは内緒で兵士を結婚させていました。そこから聖バレンタインは愛を説く守護聖人と謂れ伝えられる様になりました。そこからバレンタインに愛を伝える文化が根付いたとされています。何故好きな人にチョコを渡すのかと言うと、

これは日本独自の文化です。欧米ではカードや花束を贈ります。ではチョコレートはどこで出てきたのかというと1958年に東京のデパートで開かれたバレンタインセールをチョコレート業者が行った事が始まりとされています。今ではバレンタインといえばチョコレートが象徴になっていますね。

ちなみに、インドやベトナムでは男性から女性に花束を贈り、サウジアラビアではキリスト教の教えからはじまったバレンタインは法律で禁止されているそうです。同じバレンタインでも国によって色々な違いがある様ですね。

桃の里

2月と言えば、節分ですね！節分の日に食べると縁起が良いもので「恵方巻き」があります。



「恵方」とは、陰陽道でその年の干支に用いて定められためでたい方角のことだそうです。めでたい理由は、歳徳神という、その年の福徳を司る神様がいる方角とされているからです。

その方向に向かって無言のまま丸ごと食べます。巻寿司を切らずに食べるのは「縁を切らない」という意味があり、七福神にちなんだ7種類の具材を乗りで巻く事で「福を巻き込む」という願いも込められています。

この恵方巻きにあやかり、皆様「福を巻き込んだ」良い「縁」に恵まれた1年になりますように！

広報担当 ▼ 佐藤・橋爪・松尾・宝本・宮崎